

荒川太郎右衛門地区自然再生協議会
第16回 維持管理・環境管理専門委員会 議事録

●平成28年9月8日(木) 13:30~15:30、イコス上尾 和室

【議事結果】

すべて本日検討。

- ① 前回の協議会で、「浅い開放水面をもっと広くしたい」との意見が提示された。この意見への対応するために全体構想を見直すとした場合、長い時間の検討が必要であることから、今の全体構想を変更しないで、実施可能な範囲で対応することが妥当と考えられる。
実施計画書の見直しについては、変更の必要性について、委員長と事務局で案を検討する。
- ② 維持管理試行のイベントは、11/13午前および2/12とする。11月はモトAの昨年度2月に伐採したハリエンジュの再伐採、2月はモトDの昨年度2月に伐採したシンジュの再伐採を行うこととし、それぞれに観察会等を組み合わせる。原案は事務局で作成し、次回協議する。11月には、モトAの管理用通路と導水路の道路付近の草刈りを本田航空に同時に実施してもらえよう依頼してみる。
- ③ 冠水することは湿地の形成・維持と外来種の抑制につながるので、導水路の呑口の高さをもう少し高くして、水位を今よりも長く維持できるように検討してみる。
- ④ 問題整理マップには、問題の内容がわかる写真を追加したほうが良い。(個人情報の特定につながる情報は除く。)
- ⑤ オブザーバー視察は、謝金や旅費の必要のない候補を、委員長と事務局で確認した上で、協議会に提案する。なお、視察は1人・1回ということではなく、その時々テーマを設定して何回か実施することを想定する。
- ⑥ マーケットリサーチについては、事務局原案の方法で実施する。まずは本田航空さんとレインボーモータースクールさんから始める。

【主な議事内容】

◎報告事項

●委員会・協議会の議事録

- ・ 質疑なし。

◎協議事項

●検討の予定について

- ・ 質疑無し。

●全体構想・実施計画の見直しについて

- ・ 前回の協議会で、「浅い開放水面をもっと広くしたい」との意見が提示された。この意見への対応するために全体構想を見直すとした場合、長い時間の検討が必要であることから、今の全体構想を変更しないで、実施可能な範囲で対応することが妥当と考えられる。
実施計画書の見直しについては、変更の必要性について、委員長と事務局で案を検討する。
- ・ 現在の目標種は一般の人にとっては地味でアピール性が無い。コウノトリのような指標を上手く使いたい。

- ・ コウノトリの生息には冬の餌場環境が特に重要である。そのためには餌となる魚類が生息できる多様な水深が必要であり、また、魚類の移動を阻害するような場所を無くしていくことが必要である。

●維持管理内容の精査と当面の試行について

- ・ 維持管理試行のイベントは、11/13 午前および 2/12 とする。11 月はモト A の昨年度 2 月に伐採したハリエンジュの再伐採、2 月はモト D の昨年度 2 月に伐採したシンジュの再伐採を基本とし、観察会等を組み合わせる。原案を事務局で作成し、次回協議する。11 月には、モト A の管理用通路と導水路の道路付近の草刈りを本田航空に同時に実施してもらえよう依頼してみる。
- ・ 10 月以降は一年草に対する刈り取り効果は無い。9 月以前は暑い時期なのでイベントとして実施するのはふさわしくない。工事後の 3 年くらいをきちんと管理すると外来種の抑制効果が大きいのので、これから整備する場所は年間計画を立てた方が良い。
- ・ 太郎右衛門地区で外来種が増えると、下流への供給源となってしまうので、そのようなことにならないようにしたい。モトクロス場跡地 A の H23 整備地についてはヨシ・オギ主体で外来種はあまり無いが、それでもクズ・ヤブガラシなどの在来のつる性草本が増えていて問題である。
- ・ 今回の 8 月出水で冠水した場所については、冠水時間から見て枯れる外来草本は多いと思う。
- ・ 冠水することは湿地の形成・維持と外来種の抑制につながるなので、導水路の呑口の高さをもう少し高くして、水位を今よりも長く維持できるように検討してみる。
- ・ 問題整理マップには、問題な様子を示す写真を追加する。(個人情報の特定につながる情報は除く。)

●オブザーバー視察について

- ・ 委員長と事務局で候補者の状況を再整理・確認した上で、協議会に提案する。当面、お呼びするにあたって費用を必要としない方を候補とする。なお、視察は 1 人・1 回ということではなく、その時々テーマを設定して何回か実施することを想定する。
- ・ 協議会にオブザーバー参加している環境省の方が佐渡にいた方なので、候補になるのではないか。
- ・ 子どもにとってどのような状況かを知るために、学校の先生なども良いのではないか。
- ・ 地元の人にとってどうかという視点もある。
- ・ 県の観光大使のような方々がもし無償で来てくれるなら、そのような方も候補として良いのではないか。
- ・ 観光業者などは県の紹介で来てくれるかもしれない。

●マーケットリサーチについて

- ・ 事務局原案の方法で実施する。まずは本田航空さんとレインボーモータースクールさんから始める。
- ・ 川島インター近くのカインズホームさんなども候補とする。
- ・ 出丸小学校は三保谷小学校と合併するので、三保谷小学校も候補とする。
- ・ 農業団体も候補とする。

- ・ 企業としては、過去にイベントに協賛してもらった島村工業さんや関口工業さんなどもある。

●その他

- ・ 次回の委員会は10月7日（金）9:30からとする。場所はあらためて事務局より連絡する。

以上